

2022年度 長期研修報告書

所属 法学部 職名 教授

氏名 西山 隆行

< 研 修 概 要 >

2022年4月1日から2024年3月31日にかけて、東京大学大学院総合文化研究科に設置されているグローバル地域研究機構アメリカ太平洋地域研究センターにて、橋川健竜教授の下、アメリカ政治に関する研究を進めた。

その中でも、とりわけ、アメリカのナショナル・アイデンティティとその変容に焦点を当てた分析を行った。植民地時代より一貫して多くの移民・難民を受け入れてきたアメリカは、多民族性、多宗教性をその特徴としており、民族や言語、宗教に基づいてナショナル・アイデンティティを説明することができない。そのため、自由、民主主義、平等、法の支配、個人主義などの普遍的理念を「アメリカ的信条」と位置づけ、それを受け入れた人々が社会契約を結ぶ形で国家が形成されたという形で、ナショナル・アイデンティティを構築してきた。だが、このようなシヴィック・ナショナリズム、あるいは契約国家の考え方が、近年では様々な形で揺らいでいる。その影響は様々な政策領域に及んでいる。これらの分析結果を、各種論考や学会報告等で公表してきた。

それに加えて、研修期間中の2022年11月に行われた中間選挙、並びに、2024年11月に行われる大統領選挙・連邦議会選挙に向けた動きについての分析も、積極的に行った。これらの選挙に際しては、様々な民族集団や宗教集団がアメリカのナショナル・アイデンティティとの関わりを意識しながら政治行動をしている。これらの仕事についても、アメリカのナショナル・アイデンティティを問う作業の一環として位置付けることができる。

研修の中間報告的な業績は以下に示す通り様々な媒体で発表しているが、それらの成果を体系的にまとめたものとして、共著を慶應義塾大学出版会から8月に刊行する予定である。また、アメリカ大統領に関する単著を平凡社から9月に刊行する方向で執筆作業を行っていることも併せて報告させていただく。

< 主要業績 >

責任編集

- 『アメリカー対外政策の変容と国際秩序』（『国際政治』213号）、2024年3月（特集部分の責任編集者。「序章 アメリカの対外政策の変容と国際秩序」、編集後記を執筆）

共編著

2. 『図録 政治学』西山隆行・向井洋子編、弘文堂、2023年2月（「はしがき」、「権力分立と議会」、「政党制」担当）
3. 『アメリカの政治 第2版』岡山裕・西山隆行編、弘文堂、2024年2月（「はしがき」、「移民」、「ジェンダーとセクシュアリティ」担当）

分担執筆

4. 『〈分断〉と憲法一法・政治・社会から考える』友次晋介・新井誠・横大道聡編、弘文堂、2022年6月（「アイデンティティ政治がもたらす分断—〈契約国家アメリカ〉のゆくえ」担当）
5. 『アメリカ文化入門 改訂版』杉野健太郎編、三修社、2023年5月（第9章「大統領と政治経済」を舘健太郎氏と、第11章「世界のなかのアメリカ」を倉科一希氏と共同執筆）
6. 『揺らぐ中間層と福祉国家—支持調達の財政と政治』、高端正幸編、ナカニシヤ出版、2023年7月（「トランプ政権下における福祉国家・税をめぐる政治と『中間層』」担当）

学術論文

7. 「トランプ政権期のアメリカにおける暴力と犯罪」『成蹊法学』97号（2022年12月）、pp. 297-315.
8. 「2022年アメリカ中間選挙をどう見るか」『国際問題』No. 712（2023年4月）、pp. 6-14.

書評・解説

9. 「書評：R.B. ギンズバーグ、A.L. タイラー『ルース・ベイダー・ギンズバーグ アメリカを変えた女性』（晶文社、2022年）」『日本経済新聞』2022年4月16日
10. 「書評：イザベル・ウィルカーソン『カースト—アメリカに渦巻く不満の根源』（岩波書店、2022年）」『日本経済新聞』2022年12月10日
11. 「解説」エリック・カウフマン（臼井美子訳）『WHITESHIFT[ホワイトシフト] 白人がマイノリティになる日』（亜紀書房、2023年）
12. 「書評：カーラ・コルネホ・ヴィラヴィセンシオ『わたしは、不法移民—ヒスパニックのアメリカ』（慶応義塾大学出版会、2023年）」『日本経済新聞』2023年8月5日
13. 「書評：マシュー・デスモンド『家を失う人々 最貧困地区で生活した社会学者、1年余の記録』（海と月社、2023年）」『日本経済新聞』2024年2月17日

学会・研究会報告等

14. 国際シンポジウム企画・司会・討論：「アメリカ政治のいま：2022年中間選挙と民主政治・ポピュリズム」基盤研究(A)「『右』と『左』のポピュリズム：グローバル比較分析によるポピュリズム研究の新展開」（課題番号：21H04386）主催、

千葉大学国際高等研究基幹研究支援プログラム「公正社会研究の新展開ーポストコロナ時代の価値意識と公共的ビジョン」共催、古矢旬「アメリカ・デモクラシーの今」、James A. Morone “Ferocious Politics in America: The Past, the Present, and the Future,” 2022 年 12 月 2 日実施

15. 「米国中間選挙と米国政治の展望」成蹊大学政治学研究会、2022 年 12 月 22 日、zoom で開催。
16. 「米国における〈デモクラシーの揺らぎ〉と〈法の支配〉」国家と法研究会、2023 年 3 月 12 日、クニンダテラス
17. 「米国における民主主義と法の支配の揺らぎ？」比較政治学会 自由企画 1「デモクラシーの揺らぎと〈法の支配〉」、2023 年 6 月 17 日、山梨大学
18. 「2024 年アメリカ政治のゆくえ」一般財団法人国際経済連携推進センターCFIEC ウェビナー『時代の転換点に立つ世界と 2024 年の行方』、2024 年 1 月 15 日

その他

19. 寄稿：「米国連邦最高裁判決と党派性」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2022 年 7 月 14 日、
<https://us.msgs.jp/c2/RjHBL?t1=JPa&t2=3jffFg91Pptg&t3=zwQmU>
20. 寄稿：「共和党を支持する中南米系女性が増加中？ー米国のエスニシティ政治の複雑性」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2022 年 7 月 25 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_121.html
21. 寄稿・編集協力：CNN English Express October 2022 「特集 今こそ知りたい！アメリカの銃規制&中絶問題」
22. 寄稿：「米中間選挙の争点 3 銃規制法が 28 年ぶりに成立」『週刊エコノミスト』2022 年 9 月 20/27 日号
23. 監修：Yahoo! 2022 年米国中間選挙特集
24. 寄稿：「麻薬、移民、ヘイトクライム…3 億丁を超える銃が流通するアメリカの過去と現在」『中央公論』2022 年 12 月号、58-65 頁
25. 寄稿：「アメリカ政治のいま：2022 年中間選挙と民主政治・ポピュリズム」千葉大学国際高等研究基幹研究支援プログラム「公正社会研究の新展開ーポストコロナ時代の価値意識と公共的ビジョン」ウェブページ、<http://www.shd.chiba-u.jp/kousei/img/20221202webinarWP.pdf>
26. 寄稿：「2022 年中間選挙最大の勝者ロン・デサンティスとは何者か？」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2022 年 12 月 13 日、
https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_127.html
27. 寄稿：「ロン・デサンティスと文化戦争ーディズニーとの対決は収束するのか？」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2022 年 12 月

15 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_128.html

28. 寄稿：「ロン・デサンティスは 2024 年大統領候補になることができるか？—2022 年中間選挙出口調査から見て取れる強さと弱さ」 笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2022 年 12 月 28 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_131.html
29. 寄稿：「【Lesson 1】アメリカの「一般教書演説」って何？」、Wedge Online、2023 年 2 月 10 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/29383>
30. 寄稿：「【Lesson 2】アメリカで頻発する銃撃事件 なぜ銃規制しない？」、Wedge Online、2023 年 2 月 10 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/29388>
31. 寄稿：「【Lesson 3】国家予算成立のカギ アメリカ「予算教書」はなぜ重要か？」、Wedge Online、2023 年 3 月 9 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/29652>
32. インタビュー記事：「投票結果に不満があったらどうする？アメリカとブラジルの大統領選めぐり暴動から考える政治との関わり方」 選挙ドットコム、2023 年 3 月 31 日、<https://go2senkyo.com/articles/2023/03/31/76760.html>
33. 寄稿：「【Lesson 4】陪審員がトランプを裁く？アメリカ刑事司法の特徴とは」、Wedge Online、2023 年 4 月 22 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/30079>
34. 寄稿：「【Lesson 5】なぜ米国で債務上限が問題となり、合意できないか」、Wedge Online、2023 年 5 月 24 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/30353>
35. シンポジウム：国際問題ウェビナー「『2022 年中間選挙と今後のアメリカ』を論じる」、2023 年 5 月 29 日
36. 寄稿：「米連邦最高裁判所とアラバマ州連邦下院選挙区割り—保守派判事の驚きの判断の背景」 笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2023 年 6 月 28 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_137.html
37. 寄稿：「【Lesson 6】米国に選挙区割り「一票の格差」はないのか？—2023 年連邦最高裁判所の判例から読み解く」、Wedge Online、2023 年 7 月 3 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/30694>
38. 寄稿：「【Lesson 7】受容か反発か 米国における LGBTQ+ の現状」、Wedge Online、2023 年 7 月 27 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/30942>
39. 寄稿：「積極的差別是正措置の終焉」 笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2023 年 7 月 28 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_139.html
40. 寄稿：「【Lesson 8】トランプ党と化した米国共和党 歴史と現状」、Wedge Online、2023 年 8 月 26 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/31261>

41. 寄稿：「【Lesson 9】米民主党はなぜ、対立が頻発しているのか」、Wedge Online、2023 年 9 月 28 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/31567>
42. 寄稿：「【Lesson 10】米国で大規模ストライキ発生中！政治への影響は？」、Wedge Online、2023 年 10 月 2 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/31605>
43. 寄稿：「【Lesson 11】米国でイスラエル・ロビーはなぜ強いのか？」、Wedge Online、2023 年 10 月 25 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/31859>
44. 寄稿：「分極化時代の連邦最高裁判所―その正統性をめぐって」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2023 年 10 月 26 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_143.html
45. 寄稿：「米国におけるアイデンティティ政治―分極化と混迷の根底にあるもの」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2023 年 10 月 27 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_144.html
46. 寄稿：「キーワードから学ぶアメリカ 12 米国の都市部治安悪化の“現実”と政治的争点」Wedge Online、2023 年 11 月 29 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/32233>
47. 寄稿：「キーワードから学ぶアメリカ 13 米大統領選挙の各党候補者はいかに決まるか？」Wedge Online、2024 年 1 月 13 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/32676>
48. 寄稿：「移民問題に新展開？民主党系市長・州知事の反発とウクライナ問題」笹川平和財団（SPF）アメリカ現状モニタープロジェクト、2024 年 1 月 18 日、https://www.spf.org/jpus-insights/spf-america-monitor/spf-america-monitor-document-detail_150.html
49. 寄稿：「キーワードから学ぶアメリカ 14 米大統領選挙に投じられる大半の票は無駄？トランプでもバイデンでもない第三の候補が結果を決める可能性」Wedge Online、2024 年 1 月 30 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/32787>
50. 寄稿：「トランプ再び：米大統領選の“老老対決” 枠を打ち破る「第 3 の候補」は誰だ」『週刊エコノミスト』2024 年 3 月 12 日号、<https://weekly-economist.mainichi.jp/.../sel/00m/020/026000c>
51. 寄稿：「キーワードから学ぶアメリカ 15 〈新たなアメリカリスク〉バイデンよあなたもか…日本製鉄の US スティール買収に否定的な理由」Wedge Online、2024 年 3 月 26 日、<https://wedge.ismedia.jp/articles/-/33361>
52. 「2024 年大統領選挙と民主政治への疑念」『アメリカ学会会報』214 号（2024 年 4 月号）

以上